

アシバツナギ引張試験成績書

金属断熱サンドイッチパネル用

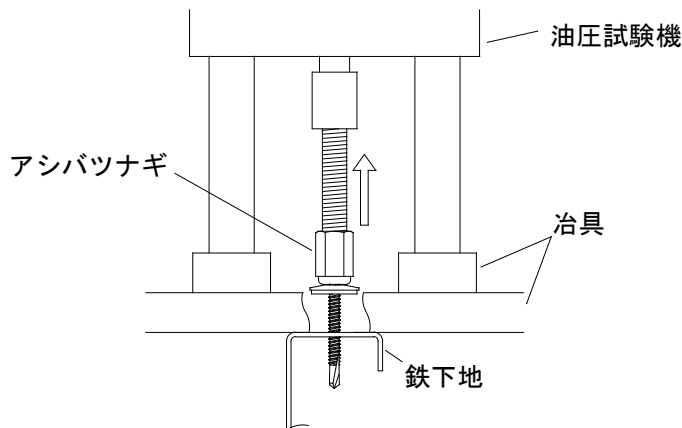
品番	下地厚(mm)	試験材	最大引張強度	状態
AWS 8×53	1.6～3.2	一般構造用軽量形鋼リップ溝形鋼 75×45×15 1.6t	5,000N(510kgf)	抜け
AWS 8×63		一般構造用角形鋼管 100×100 2.3t	8,300N(846kgf)	抜け
AWS 8×78		一般構造用軽量形鋼リップ溝形鋼 100×50×20 3.2t	13,200N(1,346kgf)	抜け

※試験鋼材 1.6mm JIS G 3350 一般構造用軽量形鋼リップ溝形鋼 (75×45×15)
2.3mm JIS G 3466 一般構造用角形鋼管 (100×100)
3.2mm JIS G 3350 一般構造用軽量形鋼リップ溝形鋼 (100×50×20)

高ナットカーリング部最大引張強度 19,613N (2,000kgf)

■試験状態

試験材にアシバツナギをねじ込み、油圧試験機で引張試験をし最大平均値を計測。



- * (社)仮設工業会編の足場工事マニュアルに準じて、十分な安全率を考慮して下さい。
- * 引張強度≒圧縮強度ですが、極力曲げ方向の荷重負担のない状態で壁つなぎの接続をして下さい。
- * 下穴を別工具で穴あけ加工しての締結では最大引張強度の保証はできません。
- * 締結下地に対し直角に施工して下さい。

令和6年3月26日

イイファス株式会社 / (株)シグテックファスナー
詳しい情報は こちらから <http://www.iifas.jp> Email: sales@iifas.jp

